

《 口腔ケア 》

指標の説明

口腔内の清潔を保つことは、口腔の疾病予防、口腔機能の回復による摂食嚥下障害の改善、健康やQOLの向上に繋がることから、口腔ケア改善率は、口腔ケアを必要とする患者への看護実践を示す指標となります。特に気管チューブ留置中や誤嚥のある患者にとって口腔ケアは、VAP・誤嚥性肺炎を予防するための重要な看護技術の一つでもあります。当院では口腔ケアアセスメントシートを活用し、口腔ケアを必要とする患者さんを抽出してケアを実践し、口腔内の清潔を保つよう努めています。

1. 口腔ケアアセスメントシート活用率

(口腔ケアアセスメントシートを活用して看護計画を立案した割合)

2. 口腔内スコア改善率(口腔ケアを実践し口腔内スコアが改善した患者の割合)

●口腔ケアアセスメントシート活用率

指標の定義

1. 口腔ケアアセスメントシート活用率

=口腔ケア看護計画立案患者数/口腔ケアアセスメント必要患者数×100(%)

区分	H28 年度
口腔ケアアセスメントシート活用率	74.70%

●口腔ケアスコア改善率

指標の定義

1. 口腔内スコア改善率

=口腔内スコア2以下に改善した患者数/口腔ケア看護計画立案患者数×100(%)

区分	H28 年度
口腔ケア改善率	61%